大会プログラム　1日目　3月1日(土)

会場	鳳(中)メイン	鳳(東)	鳳(西)	鶴	孔雀	白鳥	飛鳥	レアンジェ	桃山
9:30-10:00	開会式								
10:00-11:00	特別講演1　10:00～10:30 『在宅ケアと国際生活機能分類(ICF)』 座長：坂の上ファミリークリニック 小野宏志 演者：仙台往診クリニック 川島孝一郎	多職種間連携教育　模擬カンファレンス～公開担当者会議～ 10:00～11:40 座長：もりおか往診クリニック 木村幸博 演者：揖斐郡北西部地域医療センター 吉村学	EL1　教育講演 『歯科は在宅医療にどこまで関われるのか？　関わるのか！～生きるための食支援はどこまでの可能性を持っているのか？～』 座長：放送大学 教養学部 田城孝雄 演者：原歯科医院 原龍馬	S1　シンポジウム 『これからの認知症ケアと在宅医療』 座長：梶原診療所 平原佐斗司 演者：国立長寿医療研究センター 遠藤英俊,桜新町アーバンクリニック　遠矢純一郎,東京都北区健康福祉部 小宮山恵美,グループホームふぁみりえ　大谷るみ子	S2　合同シンポジウム：日本サイコオンコロジー学会 『在宅医療におけるがん患者・家族の精神心理的ケア』 座長：国立がん研究センター東病院 木下寛也,東芝病院 茅根義和 演者：岡山大学病院 井上真一郎,小田原市立病院 竹内文一,国立がん研究センター東病院 古賀晴美,浅草医師会立訪問看護ステーション 倉持雅代,坂の上ファミリークリニック 青木茂	O1　指定・一般演題　口演 座長：順天堂大学附属順天堂医院 横山和正 演者：東京都健康長寿医療センター研究所 中里和弘,オレンジホームケアクリニック 児玉麻衣子,船橋南部在宅療養研究会 鈴木ひとみ,東京大学高齢社会総合研究機構 木全真理,昭和薬科大学 串田一樹,国立長寿医療研究センター 今泉良典			10:00～11:00 ポスター掲示
11:00-12:00	特別講演2　10:30～12:00 『死ぬことと、生きることは同じ ～夫・金子哲雄の闘病と死に併走して～』 座長：長尾クリニック 長尾和宏 演者：ライフ・ターミナル・ネットワーク代表 金子稚子	模擬カンファレンスに参加いただく方を、事前に募集いたします。 お申し込みは大会ホームページのプログラムのページより申込書をダウンロードしてください。	EL2　教育講演 『現場実践に活かす「臨床倫理」の考え方－終末期医療における緊急時対応を中心とした「地域連携」の構築－』 座長：おおさか往診クリニック 田村学 演者：宮崎大学大学院 板井孝壱郎			優秀演題　口演 座長：大幸砂田橋クリニック 前田憲志,京極町国民健康保険診療所 前沢政次 演者：桜新町アーバンクリニック 遠藤拓郎,北里大学医学部 木村琢磨,東北大学病院 千葉宏毅,子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田 池田有美,あおぞら診療所 川越正平,いしが在宅ケアクリニック 平山将司			11:00～15:00 ポスター閲覧
12:20-13:20	LS1　ランチョンセミナー (株式会社大塚製薬工場) 『病院から在宅までの栄養管理』 座長：城西神経内科クリニック 石垣泰則 演者：北美原クリニック 岡田晋吾	LS2　ランチョンセミナー (大日本住友製薬株式会社) 『小笠原先生、ひとりで家で死ねますか？　～遠隔診療利用型在宅医療モデル事業（岐阜モデル）～』 座長：聖隷三方原病院 井上聡 演者：小笠原内科 小笠原文雄	LS3　ランチョンセミナー (グラクソ・スミスクライン株式会社) 『ボツリヌス治療も在宅必要テクニックでは？在宅医療における痙縮患者の治療と管理の提唱』 座長：蒲田リハビリテーション病院 田中茂樹 演者：いとうまもる診療所兼希望が丘訪問看護ステーション 伊藤守	LS4　ランチョンセミナー (アボットジャパン株式会社) 『健康寿命の延伸のためにできること　～経口栄養サポート（ONS）の効用について～』 座長：東京大学大学院 秋下雅弘 演者：藤元総合病院 馬見塚勝郎,東小夜里	LS5　ランチョンセミナー (ノバルティスファーマ株式会社) 『心の耳を研ぎすまして　今、在宅医療は～もの忘れ、あれっ？と思ったら～』 座長：社会医療法人財団大和会 森清 演者：城西神経内科クリニック 本多あん奴	LS6　ランチョンセミナー (GEヘルスケア・ジャパン株式会社) 『救命救急医が考えるポケットエコーを活用した在宅医療と病院の連携』 座長：ドクターゴン診療所 泰川恵吾 『医診伝心！Vscanで繋ぐ在宅と病院のスムーズな連携～地域全体のHAPPYを目指して～』演者：六ヶ所村国民健康保険尾駮診療所 小林只『救急診療における、エコーに自信がない医療者のためのエコー』演者：京都府立医科大学 太田凡			
13:30-14:00	日本在宅医学会総会　優秀演題の表彰								
14:00-14:30	代表理事講演『「地域包括ケア」構築・推進における日本在宅医学会の役割』 日本在宅医学会代表理事 前田憲志								
14:30-15:00	大会長講演『在宅医療　日本の未来への道標』第16回日本在宅医学会大会長　小野宏志								
15:00-16:30	S3　シンポジウム 15:00～17:30 『2025年 2050年問題を徹底討論する～我が国の未来予想図を描く～』 座長：城西神経内科クリニック 石垣泰則 演者：国立社会保障・人口問題研究所 西村周三,日本医師会 会長 横倉義武,厚生労働省政策統括官 唐澤剛 コメンテーター 日本在宅医学会代表理事 前田憲志	PD1パネルディスカッション 訪問看護師 『看護の未来を語る～地域包括ケアに向けて～』 座長：白十字訪問看護ステーション 秋山正子 演者：スギメディカル 佐野けさ美,Accommo.Care Service株式会社 松木満里子,訪問看護ステーションベビーノ 平原真紀,在宅ケアセンターひなたぼっこ 安藤眞知子	PD2パネルディスカッション 薬剤師 『薬剤師にどこまで任せてもらえるか』 座長：アクア薬局 佐田悦子,ながえ前立腺ケアクリニック 永江浩史 演者:大崎市民病院・がんセンター 蒲生真紀夫,安中外科・脳神経外科医院 安中正和,長崎市立市民病院 尾関あゆみ,株式会社メディカルサポート 坂本岳志,レモン薬局住吉店 飯山教好	S4　シンポジウム（市民公開） 15:00～18：10 『生き方に向き合う在宅医療』 ～ドラマを使ったフロアディスカッション形式シンポジウム～ 座長：医療法人アスムス 太田秀樹,鈴木内科医院 鈴木央 演者：オレンジホームケアクリニック 紅谷浩之,総合在宅医療クリニック 市橋亮一,たんぽぽクリニック 永井康徳	PD3パネルディスカッション 事務『事務ノウハウの結集が支える在宅医療の面展開～診療に貢献する医療事務を目指して（その1：書類編）～』 座長：あおぞら診療所 佐々木友明 演者：桜新町アーバンクリニック 村上典由,えびす英クリニック 網屋修博,ドクターゴン鎌倉診療所 岸本正人,あおぞら診療所 湯浅孝史	PD4パネルディスカッション 訪問リハビリ 『在宅リハビリテーションの現状と課題』 座長：千葉県立保健医療大学 安部能成 演者：上ヶ原病院 桑山浩明,たたらリハビリテーション病院　三原絵美,訪問看護ステーションすまぁと 吉田幸文,介護老人保健施設リハビリセンターあゆみ 深津良太,緑が丘訪問看護ステーション 勝又綾子,株式会社コンパス 永耒努			15：00～17：00 ポスター セッション
16:40-18:10		S5　シンポジウム 『地域包括ケア時代に在宅医療がなすべきこと』 座長・演者：あおぞら診療所 川越正平 演者：慶應義塾大学大学院 田中滋,労働政策研究・研修機構 堀田聰子	PD5パネルディスカッション 訪問鍼灸マッサージ師『在宅における「老年症候群」の認知症、腰痛症を鍼灸にて対応』 座長・演者：日本鍼灸師会 髙田常雄 演者：大阪府鍼灸師会 吉村春生,日本鍼灸師会 松浦正人		S6　公募シンポジウム 『独居の看取り』 座長：小笠原内科 小笠原文雄 演者：村山大和診療所 森清,長尾クリニック 長尾和宏,ファミリークリニックネリヤ 徳田英弘	PD6パネルディスカッション 医師の集まり 『在宅医療：女性医師の親和性を臨床に活かす～「家族ケア」のノウハウに迫る～』 座長：東京・杉並家庭医療学センター 一戸由美子 演者：花の谷クリニック 伊藤真美,北里大学医学部 荻野美恵子,つるかめ診療所 鶴岡優子,パネリスト：コンフォガーデンクリニック 木下朋雄,河北訪問看護・リハビリステーション阿佐ヶ谷 矢尾知恵子	事務意見交換会 『集まれ医療事務！2014年診療報酬改定についての情報共有』 企画者：あおぞら診療所高知潮江 松澤亮 ※スモールグループでの情報共有を予定しています		17:00～18：00 ポスター撤去
19:00-	懇親会								